

アプローチカリキュラム

スタートカリキュラム

<5歳児> 11月 12月 1月 2月 3月 卒園 入学<1年生> 4月 5月

生活する力

- ・見通しをもち、進んで行動できる子
- ・身の回りのことを自分でできる子

関わる力

- ・自分からあいさつできる子
- ・気持ちのよい聞き方や話し方ができる子
- ・様々な人との触れ合いを楽しむ子

学ぶ力

- ・様々な方法で表現できる子
- ・身近な環境との関わりに気づく子
- ・新しいことを知るのに意欲的な子
- ・友達と体を動かす中で元気いっぱい活動できる子
- ・友達と一緒に音楽に親しむ子

育てたい姿

- ◎交通ルールを知り、安全に行動しようとする。
- ◎園生活に見通しをもち、進んで活動に取り組む。
- ◎手洗いやうがいの大切さを知り、進んでしようとする。
- ◎時間を意識し、行動しようとする。
- ◎友達や教師の話に、興味をもって聞く。
- ◎遊びや活動の準備や片付けを、自分達で分担して行う。
- ◎友達と一緒に楽しく食事をする。

具体的な手立て

- ・スケジュールボード、カレンダーなど、活動に見通しがもてるような掲示をする。
- ・片付けの合図を音楽で知らせたり、時計を使って目安を知らせたりする。
- ・活動の前に排泄を済ませる習慣をつける。
- ・集中して話が聞けるよう、視覚的教材などを活用する。
- ・自分達で準備や片付けがしやすいように、環境を整える。
- ・苦手な食べ物を食べようとする姿を、認めたり励ましたりする。
- ・一定時間で食事をとる機会を積み重ねる。

幼児期の
終わりまでに
育ってほしい姿

- 健康な心と体
- 自立心
- 協同性
- 道徳性・規範意識の芽生え
- 社会生活との関わり
- 思考力の芽生え
- 自然との関わり・生命尊重
- 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 言葉による伝え合い
- 豊かな感性と表現

育てたい姿

- ◎ルールを知り安全に登下校する。
- ◎学習に必要なものを準備したり、片付けたりできる。
- ◎トイレ・手洗い場の使い方を知り、正しく使える。
- ◎チャイムに合わせて遊びと学習を切り替えられる。
- ◎授業中に椅子に座って話を聞く姿勢を維持する。
- ◎集団行動・移動・整列ができる。
- ◎友達と一緒に給食を食べる楽しさを味わう。

具体的な手立て

- ・下校指導を重点的に行う。公園探検の際、標識や道路の渡り方などについて話をする。
- ・準備する順番や内容がわかるものを掲示する。
- ・担任から正しいトイレの使い方を説明する。
- ・授業5分前からの音楽に合わせて、終わるとともに着席するよう指導する。
- ・短時間の学習を組み合わせるなどして、集中できるようにする。合言葉を伝えたり、絵を掲示したりする。
- ・場面に応じた集団行動ができるよう声かけをする。
- ・給食を増やしたり減らしたりできる時間を設けて、丁度よい量を見つけさせる。班で給食をとる。給食に関わる場所や人を紹介する。(給食センターやそこで働く人達、学校の給食委員を担当している上級生など)

育てたい姿

- ◎大切なきまりや約束を守る。
- ◎当番活動や係活動などに責任をもち、協力して自ら取り組める。
- ◎進んであいさつができる。
- ◎相手にとって気持ちの良い話し方や聞き方ができる。
- ◎友達と仲良く遊んだり活動したりする。
- ◎異学年の児童や学校で働く人達について知ろうとする。

具体的な手立て

- ・校内探検で上級生が授業を受ける様子を見る。困ったら教員に相談することを教え、促す。
- ・映像や絵などを提示し、活動に見通しがもてるようにする。当番をする時間を十分にとる。上級生に掃除の仕方などを教えてもらう。
- ・授業のなかで繰り返し行う。前向きな声掛けをする。
- ・朝に10分ほどのスピーチの時間を取り、日々繰り返すことで気持ちのよい話し方や聞き方の上達を目指す。
- ・2人などのペアから、徐々にグループでの活動を増やしていく。異年齢集団と交流する時間を設ける。
- ・校内探検を2年生と行う。学校に関わる人達や道具・施設などについて興味をもったことを児童に尋ねる。

育てたい姿

- ◎いろいろな運動に楽しみながら取り組む。遊具の安全な使い方を守る。
- ◎植物を一人一人が主体的に育てることや、虫などに触れ観察することなどによって得られる、感動体験を味わう。
- ◎学校の施設について知り、学習と遊びを行う環境についてより詳しく学ぼうとする。
- ◎生活・学習場面でも文字や数に触れ、その意味や書き方を知る。
- ◎自分の思いが相手に伝わるように表現する。
- ◎読書による楽しさを味わう。
- ◎はさみ・のり・テープなどの用具の特性や使い方を知り、つくったり描いたりしたものを友達や家の人に紹介する楽しさに気付く。
- ◎友達と一緒に曲を歌ったり、リズムを楽しんだりして音楽に親しむ。

具体的な手立て

- ・ルールのある遊び(おにごっこなど)を授業に取り入れる。のぼり棒・うんてい・鉄棒などのルールを児童と確認し合う。
- ・2年生と一緒に朝顔の種を植える経験をさせる。一人一人が進んで水やりなどをするよう、促す。公園に行き、春の草花を見つけたり虫を捕まえて遊んだりする中で、出てきた気付きを発表させる。
- ・初めの校内探検で気になった場所や物を聞き、再度出向いて観察したり、関係する人に尋ねたりさせる。
- ・文字や数量、図形などへの関心が深まる遊び(トランプなど)が休み時間に気軽にできる環境を整える。数が関わる遊びを授業に取り入れる。
- ・児童が好きなことや、伝えたいと思うことを聞き取り、絵で表現させたり、人前で発表する機会を設けたりする。
- ・担任による普段の読み聞かせと司書教諭による読み聞かせの時間をとる。朝の読書の時間を全学年で行う。
- ・用具の特性や使い方を教えるとともに、作ったものを活用して交流する機会を設ける。
- ・幼稚園や保育園で歌ってきた歌を学級内で共有し、児童が初めての授業にも楽しんで取り組めるようにする。

人とかかわりを大切にし、自分で考え行動できる生きる力をもった子ども

学びの芽生え

自覚的な学び